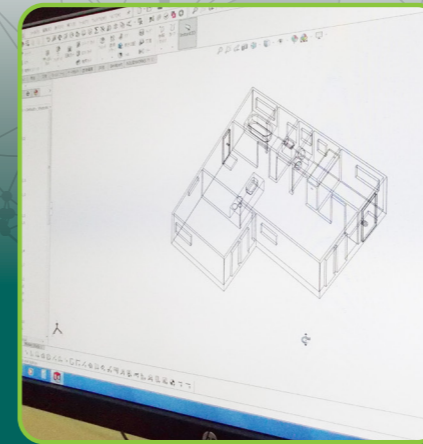


横浜市工業技術支援センターでは3D-CADや3Dプリンターを導入し、
 市内中小企業等の方々へ3Dものづくり支援を行っています。
 3Dデータの作成・修正を含めた相談や依頼を受け付けています。
 また、当センターでは対応できない相談についても市内企業と連携し、
 相談者のニーズに合うように支援を行っています。

3D 技術 活用事例集



3Dプリンター : FORTUS250mc (Stratasys社)
造形方式 : FDM方式 (熱溶解積層方式)
使用材料 : ABS-Plus樹脂
積層ピッチ : 177.8μm / 254.0μm / 330.2μm
造形サイズ : (X) 254mm × (Y) 254mm × (Z) 305mm
3D-CAD : SOLIDWORKS Dassault Systemes社
STL修正ソフトウェア : Magics Materialise社

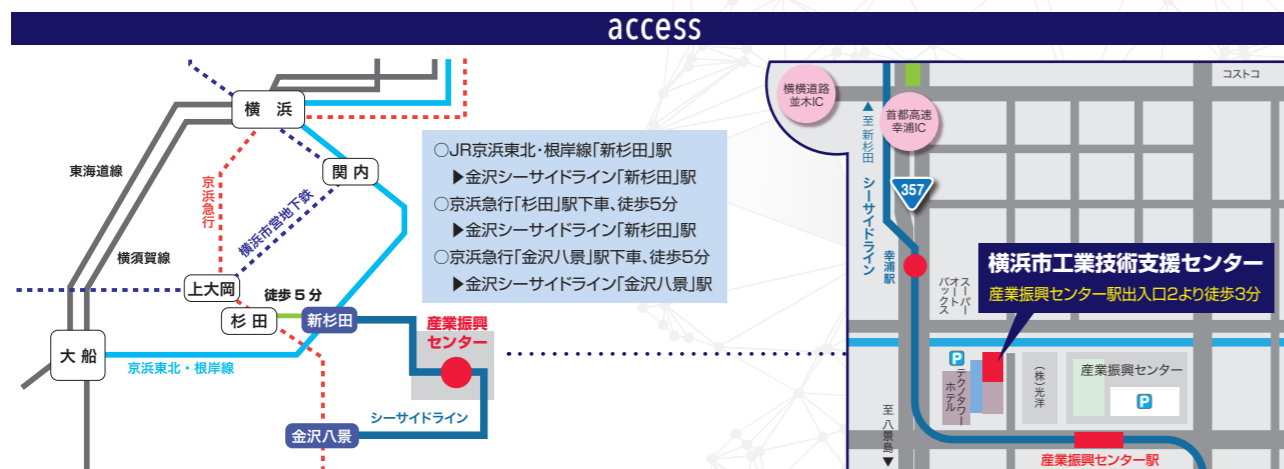


お問合せ : 横浜市工業技術支援センター 3D 技術

〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 1-1-1
 ☎ TEL: 045-788-9007 ☎ FAX: 045-788-9555 ☐ e-mail: ke-kogyogijutsu@city.yokohama.jp
 ご相談受付時間 : 平日 (月~金・祝日を除く) 9:00~17:00



3D Printing Support



横浜市工業技術支援センター

Yokohama City Center For Industrial Technology & Design

Case 1 取引先との商談の際の効果的なサンプル

株式会社アルネッツ

〒231-0005 横浜市中区本町 1-3 綜通横浜ビル 10 階
URL : <https://alnetz.co.jp/> TEL : 045-222-8840 / FAX : 045-222-8839

利用企業について：

株式会社アルネッツはソフトウェアの開発会社です。医療機関などの施設や屋外で使用できる IoT 関連のアプリケーション及びサーバシステムの開発などを行っています。

3D事業を知ったきっかけ：

ミニサーバシステムの開発をしていた時に早急に試作品が必要になりました。3Dの加工業者をネットで検索したところ、工業技術支援センターの3D事業にたどり着きました。

造形物の活用方法：

3Dプリンターでミニサーバシステムの構造体および壁掛け用の器具を試作しました。

- (1) 開発のプロセスで実験する時に実験機の筐体として使用しました。
- (2) 取引先との商談の時にサンプルとして使用しました。

利用した感想：

ミニサーバを壁などに固定する時に使用する壁掛け用の器具も試作し、問題なく使えました。至急手配したかったので短納期で入手できて良かったです。



3D プリンターによる試作を通して製品化されたミニサーバなど



ミニサーバ

ブラケット

Case 3 従来の切削に比べて低コストで組立治具を作成

株式会社エッチアールディ

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 1-1-1 横浜金沢ハイテクセンタービル 15 階
URL : <http://www.hrd.ne.jp/> TEL : 045-788-8228 / FAX : 045-788-8255

利用企業について：

株式会社エッチアールディは、環境保全、公害防止、水処理等に関する機器、システムの研究開発をしている企業です。

3D事業を知ったきっかけ：

工業技術支援センターで定期的に開催している異業種交流会の定例会でセンターの職員から3D事業のご紹介があり、利用しようと考えました。

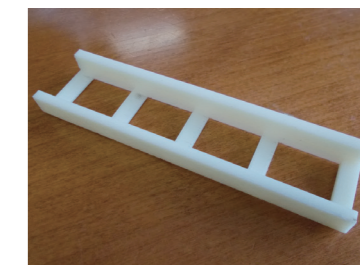
造形物の活用方法：

強力な磁石を金属の筐体に均一に取り付けるための治具をアルミの削りだしで作っていました。この治具を3Dプリンターで造形してみようと考えました。

利用した感想：

3Dプリンターで作った治具は何十回か使いましたが問題なく使えています。今後は他の治具も3Dプリンターで造形するか検討中です。

3Dプリンターで造形した治具



Case 2 アイディアを形に商品化へ

株式会社インディゴブーケネット

〒235-0033 横浜市磯子区杉田 URL : http://www.navida.ne.jp/snavi/100538_1.html
TEL : 045-771-5180 / FAX : 045-370-7133

利用企業について：

株式会社インディゴブーケネットはフラワーアレンジメント、ブーケデザインなどを作る企業です。

3D事業を知ったきっかけ：

結婚式の本番で花嫁が新鮮な生花を持ってないか考えました。そこでリハーサル中は造花とし、本番は生花に容易に変えられるように着脱式の水差しを思いつきました。

着脱式の水差しを作ってもらおうとプラスチック加工会社に問い合わせましたが、3Dモデルが無いと作れないと断られました。3Dモデルを作成してくれるところはないか探していたところ、横浜発明協会から工業技術支援センターの3D事業を紹介していただきました。

造形物の活用方法：

工業技術支援センターの職員と着脱式の水差しについて作図から打ち合わせをしました。3Dモデルの作成をし、3Dプリンターで試作品を作ることができました。また、その3Dモデルを活用して横浜市工業技術支援センターから紹介された株式会社マトリックスで何回か試作を繰り返し、完成形ができたので金型を作り量産することまでできました。

利用した感想：

自分のアイデアを形にしてくれるところがなく、途方に暮れていたところに工業技術支援センターの職員が親身になって対応してくれて感謝しています。



Case 4 スピード感ある対応で試作品を至急手配

エスケイネット株式会社

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-17-2 フォンターナ新横浜 3F
URL : <https://sknet-web.co.jp/> TEL : 045-470-0183 / FAX : 045-470-3609

利用企業について：

エスケイネット株式会社は、コンピュータ周辺機器・映像関連製品の開発・製造・販売をしている企業です。

3D事業を知ったきっかけ：

以前から工業技術支援センターは知っていました。HPで3D事業の事を知り、利用してみようと思いました。

造形物の活用方法：

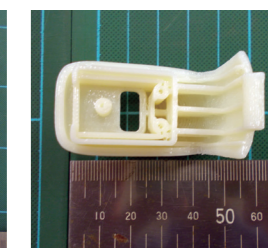
3Dモデルの軽微な修正を依頼し、外装カバーの試作品を3Dプリンターで造形しました。3Dプリンターで造形した試作品を使って開発中の製品の評価試験ができました。

利用した感想：

電話一つで親切な対応をしてくださいました。試験評価のために早急に試作品が必要でしたが、スピード感のある対応をしてくれて良かったです。



3Dプリンターで造形した外装カバー



3Dプリンターで造形した試作品